

東日本大震災応援チャリティフリーマーケット開催

つなぐ被災地！ 復興への祈りを込めて、地域の思いをひとつに



この日は長崎不動講の皆さんによって、東日本大震災で亡くなった方や被災された方々への祈りと、お釈迦さま誕生の法要が行なわれました。そして午前11時のスタートと同時に会場にはたくさんの方が集まり、思い思いに品定め。なかには「売上げのすべてを義援金にします！」というブースも見られました。

また、不動講の皆さんによって甘茶が無料でふるまわれ、地元商店街や町会の方たちによる焼きそばやフランクフルトの販売も行なわれました。「しいなまち みとら」ブースでは、救援物資の毛布の受付、岩手県名物「南部せんべい」の販売が行なわれました。

この日の飲食売上げはすべて義援金になるなど、楽しさのなかにも被災地に思いを寄せた一日になりました。



今年も約50店舗の皆さんが出店し賑わいを見せたフリーマーケット。会場で子どもたちと記念撮影に忙しい「ライオンくん」の正体は？(右上)。子供服をたくさん持って出店した東池袋在住のご姉妹。「家で眠っている子供服がまた役に立てば嬉しいですな」(右下)



ちびっこたちにはふうせんで作ったネズミくんのプレゼントも(左)。金剛院の副住職がデビュー！あれ？住職はどこに～？(右)



地元パワーも大活躍！(左から)長崎不動講・長崎一丁目町会・すずらん商店街・しいなまち みとら の皆さん

来年3月11日、皆さんの思いを集めて被災地へ送ります。ぜひご参加を！

今回フリマでご案内した「マイ募金」は、ご家庭にある空きビンや空き缶がカンタンに募金箱に変身するラベルです。それぞれのご家庭で「マイ募金箱」を身近に置いて、被災地への祈りをぜひこれからも続けていきましょう。ご案内は「しいなまちみとら」に置いてありますのでお気軽にお立ち寄りください。今よりもっと広く、大きくつながった皆さんの思いをひとつにして、来年の「3・11」に被災地にお届けしたいと思います(住職記)



募金箱は、「しいなまちみとら」に持ってきてね！

